

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	こどもサポート「きらり」太田事業所		
○保護者評価実施期間	2024年 10月 18日		2024年 12月 21日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	24	(回答者数) 17
○従業者評価実施期間	2024年 11月 1日		2024年 12月 22日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数)
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 1月 10日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	行動観察の視点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アセスメントに基づく観察の実施</li> <li>・具体例を用いたの助言の実施</li> <li>・特性・発達段階について、具体例を交えた共通理解</li> </ul>	支援員の資質の更なる向上に努めてまいります。
2	連携(他の事業所・保護者・相談支援事業所等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育園や他の事業所での問題点の共有</li> <li>・保護者支援の共有</li> <li>・担当の相談支援員との支援内容の共有</li> </ul>	更なる連携に努めてまいります。
3	個別支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1対1もしくは2対1の少人数制</li> <li>・細かいところまで目が届く</li> <li>・一人ひとりが輝けるように良いところを伸ばし、問題点を小さくすることができる。</li> </ul>	支援員の資質の更なる向上に努めてまいります。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	送迎サービス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・送迎サービスをご利用の児童の場合は、事業所に保護者が来所することが少なく、フィードバックすることが難しい。</li> <li>・保育の場が長期休みになると、個人宅への送迎はしないため、保護者の送迎ができない場合には、欠席になってしまう。</li> </ul>	送迎サービスを利用している保護者様向けに連絡帳などの作成を検討してまいります。
2	支援員の質の確保	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人材育成</li> </ul>	外国人スタッフのスキルアップなどを図る研修を検討してまいります。
3			

公表

## 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 子どものサポート「きらり」太田事業所

公表日 2025年 2月 15日

利用児童数 24

回収数 17

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	17	0	0	0		
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	17	0	0	0		
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	16	1	0	0		バリアフリー化は進んでおりませんが、できるだけお子様に分かりやすい仕様にするべく努力してまいります。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	17	0	0	0		
適切 な 支 援 の 提 供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	17	0	0	0		
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	17	0	0	0		
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	16	1	0	0		個別支援計画の作成は、相談員さんや保護者様とのモニタリング、指導員の見立てを参考にしておりますが、もっとお子様や保護者様のニーズに寄り添った支援計画を作成するべく努力してまいります。
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	16	1	0	0		個別支援計画の作成は、相談員さんや保護者様とのモニタリング、指導員の見立てを参考にしておりますが、もっとお子様や保護者様のニーズに沿って必要な項目を選択できるように努力してまいります。
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	17	0	0	0		
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	17	0	0	0		
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他の子どもと活動する機会がありますか。	15	0	2	0		他の施設との交流はございませんが、時々、図書館や公園での活動をしております。
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	17	0	0	0		
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	17	0	0	0		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	13	1	1	2		ご意見ありがとうございます。イベントや研修会などございましたら、引き続き玄関へ掲示しております。
	15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	17	0	0	0		
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	17	0	0	0		
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	17	0	0	0		
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	14	2	0	1		ご意見ありがとうございます。年に数回、イベントを実施しております。Facebookなどで告知いたしますので、是非参加してください。

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	14	0	1	2		ご意見ありがとうございます。困った時などご相談がございましたら、いつでもお申し付けください。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	17	0	0	0		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	12	1	1	1	21～29回答なし2名	Facebookにて活動の様子や行事の告知をしておりますので、ぜひ活用ください。ホームページ更新もできるだけ早くできるように努力してまいります。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	15	0	0	0	21～29回答なし2名	
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	9	1	2	1	21～29回答なし2名+未記入2名	ご契約の際に、一覧表をお渡しし、ご説明をしておりますが、再度周知できるよう努力してまいります。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	13	0	1	0	21～29回答なし2名+未記入1名	活動を周知できるように心掛けてまいります。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	14	0	1	0	21～29回答なし2名	活動を周知できるように心掛けてまいります。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	13	1	0	0	21～29回答なし2名+未記入1名	引き続き、ケガや事故のない用に安全を心掛けてまいります。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	15	0	0	0	21～29回答なし2名	ありがとうございます。引き続き質の高い支援を継続できるように努力してまいります。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	15	0	0	0	21～29回答なし2名	ありがとうございます。引き続き質の高い支援を継続できるように努力してまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	15	0	0	0	21～29回答なし2名	ありがとうございます。引き続き質の高い支援を継続できるように努力してまいります。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		こどもサポート「きらり」太田事業所				公表日	2025年 2月 15日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
		環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5	0	様々な活動に合わせた環境設定
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	3	2	個別への対応を意識して配置	利用者に迷惑が掛からないように配置しているよう努力しているが、今後の事を考えて募集をしております。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5	0	トイレに子供用便座の設置、洗面台にステップの設置、目に入る玩具や教材は片付け、使う玩具・教材のみを提供	環境などを見直して、より良くなるように努力してまいります。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5	0	毎日担当が清掃および消毒の実施	環境などを見直して、より良くなるように努力してまいります。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5	0			
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	3	2		会議の場を改めて持たず、朝礼の際に報告会や支援計画の会議をしているが、認識が不十分であるので、今後は会議の開催の仕方を検討してまいります。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0		今回の評価により、今後は結果を踏まえて業務改善につなげられるよう努力してまいります。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	毎朝礼時や1on1ミーティングで意見を聴きとり、新しい意見があった場合には話し合いの場を設定		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	2		外部評価は行っておりません。その為、保護者からの評価をもって業務改善につなげられるよう努力してまいります。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5	0	交通安全研修(事業所単位)やケース会議(ブロック単位)など会社組織で実施	外国人向けの研修も増えてきているので、積極的に参加できるようにスケジュールを組んでまいります。	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	0	5		今年度中に公表予定です	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	5	0			
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5	0			
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5	0			
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4	1	年1回会社独自のアセスメントツールを使用して適応行動の状況の把握	今後も継続できるように努力してまいります。	
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5	0	ガイドラインの確認	今後も継続できるように努力してまいります。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	0		主な活動はその日の担当が行い、細かい課題などの振り返りを行い、次の担当者に引き継いでまいります。	

供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5	0		基本的な流れは利用者の安定のため変えないようにしているが、内容については前回の活動と重ならないようにしながら、本人のニーズにも対応できるように努めてまいります。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	5	0	基本的に個別活動であるが、発達年齢が同じ児童で週2回2時間の集団活動を実施	今後も継続できるように努力してまいります。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	3	2	毎回、朝礼時に確認	不十分なところは見直し、今後も継続できるように努力してまいります。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	0	支援終了時間がお迎えや個別記録などで、一定にならないため、その時のスタッフでは話をするが、それ以外は翌日に支援記録を確認しながら実施	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5	0		日々の記録はとっているが、まだまだ記録での改善が必要と考えるため、検討してまいります。
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	0	モニタリング実施した後の支援計画会議を実施	半年に1度モニタリングを行い、支援計画会議の実施を継続できるように努力してまいります。
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5	0	基本、児発管が参加しておりますが、ボ語と日本語が分かるスタッフも一緒に参加	今後も継続できるように努力してまいります。
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	3	2	地域の保健センターや保育所、学校などの関係機関には相談支援事業所を通して、必要時に会議の場を設けるなど連携を実施	不十分なところは見直し、今後も継続できるように努力してまいります。
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	5	0	他の事業所や保育所などの関係機関には相談支援事業所を通して、必要時に会議の場を設けるなど連携を行い、情報共有をしお互いの役割の確認	今後も継続できるように努力してまいります。
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	4	1	自治体と連携を図り、必要な情報の提供	不十分なところは見直し、今後も継続できるように努力してまいります。
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。	-	-		非該当項目です
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外務研修に参加させているか。	-	-		非該当項目です
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	-	-		非該当項目です
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	3	2		通訳の問題がありますので、検討してまいります。
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	5	0	長期休暇や集団活動の際には、公園や図書館などの利用の実施	不十分なところは見直し、今後も継続できるように努力してまいります。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5	0	保護者のお迎え時、フィードバックの実施	今後も継続できるように努力してまいります。
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5	0	研修会の情報などある時には事業所の玄関に掲示	今後も継続できるように努力してまいります。	
35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	0	ご契約時に読み合わせと説明の実施	今後も継続できるように努力してまいります。	
36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5	0	児童の普段の様子や保護者の要望を聞き取り反映の実施	今後も継続できるように努力してまいります。	

保護者への説明等	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	5	0		
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5	0	半年に1回のモニタリングの際、または、お申し出があった場合、時間を調整し面談	今後も継続できるように努力してまいります。
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	4	1	年に数回、イベントをの実施	今後は頻度を上げて開催できるように努力してまいります。
	40	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5	0	お申し出があった場合、時間を調整し面談を実施	今後も継続できるように努力してまいります。
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	5	0	Facebookやブログで活動の様子のアップロード。メッセージなど連絡手段として活用	今後も継続できるように努力してまいります。
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4	1	個人情報に関しましては、鍵付きのロッカーにて厳重に管理	今後も継続できるように努力してまいります。
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4	1	絵カードなどの非言語的コミュニケーションでの実施	今後も継続できるように努力してまいります。
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	4	1	対応しておりません	今後検討してまいります。
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4	1		
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5	0		
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	5	0	随時実施	今後も継続できるように努力してまいります。
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4	1	該当するケースはございません	契約の前にフェイスシートを活用し、アレルギーなどの有無を聞き取りしております。また、食事やおやつを提供しないため、対応はしておりません。
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	0	年間の防災訓練計画に沿って訓練や研修を実施	今後も継続できるように努力してまいります。
	50	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5	0	説明と保護者にて防災カードのご記入	今後も継続できるように努力してまいります。
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5	0	ヒヤリハットが発生した際には状況の共有を行い再発防止に向けたカンファレンスの実施	今後も継続できるように努力してまいります。
52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	0	研修は会社組織で実施	外国語対応の研修も増えたので、積極的に参加しております。	
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	5	0		今後も継続できるように努力してまいります。	